

タンチョウ博士のお話（第4回）

今回は「タンチョウの食べ物」についての質問です。質問は、〔中小〕安藤 拓未さん・大屋 結瑞さん・堀口 あやかさん・山本 こうせいさん、〔北小〕上田 萼奈さん・河合 心さん、〔南長沼小〕源 義翔さん・村田 香里奈さん、〔西長沼小〕三上 れなさん・村上 翔馬さん、〔長沼高校〕井上 魁斗さん・杉野 歩未さん・瀧 睦さんなど57名の方からいただきました。

○タンチョウは小石も食べる？

かなり前、道東のある所で、1羽のタンチョウが死んだ。そこで、ぼくたちがいったい何を食べているかを知るため、ある学校の先生が胃を開いてみた。すると、中に食べ物らしいものはなく、大きなもので1cmもある小石が、たくさんはっていた。そこで先生は、「食べる物がなく、餌と間違え、小石まで飲み込んだ」と考えたそうだ。ちょうど、野外に餌がなく、ぼくたちが困っていると、新聞に書き立てられていたころの話。

さて、これまでに質問数（しつもんすう）がいちばん多かったのは、タンチョウは何を食べるか？です。答（こた）えかたに簡単（かんたん）なもの、難（むずか）しいものと、二通（ふたとお）りあるよ。簡単なのは「なんでも食べる」で、難しいのは「なんでもとはいったい何か、ぜんぶ答える」です。

では、ぼくから質問。ヒトは何を食べるか？に答えよう！ うん、肉も食べるし、ニンジン、イモ、サンマ、キャベツ、カニ、ピーマン・・・なんでも食べるね。では、ライオンとウシは何を食べる？ そう、ライオンは動物（どうぶつ）を、ウシは植物（しょくぶつ）を食べる。草を食べているライオンや、ニワトリにかみつクウシなど見たことない！！

そこで、ライオンを肉食（にくしょく）動物、ウシを草食（そうしょく）動物と呼んでおこう。でも、ヒトは動物・植物の両方を食べるので、雑食（ざっしょく）動物というのさ。ぼくも雑食動物だけれど、ヒトと同じものが好きと限（かぎ）らない。たとえばミズズとか、トンボ・バッタ・アブなど多くの昆虫やクモ、牧草（ぼくそう）の葉、ヨシの芽などをよく食べるけど、きみはどう？

でも、カエル、ドジョウ、フナ（写真1）、エビ・カニ（写真2）、それに植物のハコベやフキなどは、ぼくもヒトも食べるね。そうそう、トウキビ（写真3）などは、きみも大好きだろう。ぼくもさ！

さらに、かわいらしいミゾソバの花もついでに、水に首まで突っ込んでタニシなどをつまみ、小鳥のヒナやネズミなども捕（つか）まえるよ。今まで、ぼくたちの餌として100種類（しゅるい）ほどの動植物が知られているけれど、まだまだ分からないものがあるらしい。

つまり、自然界に多くの命があって、それを利用してぼくの命は保たれている。だから豊かな自然の命があるところでは、ぼくは暮らせない。舞鶴遊水地がそういう状態になったら、ぼくも安心して住むことができるだろう。

そうだ、忘れないうちに、最初にあげた胃の中の石に触れておこう。石は、空腹だから食べたんじゃない。ぼくたちは歯がないので、すべて丸吞（まるの）み。そこで、胃の中で食べ物をすり潰（つぶ）すため、わざわざ“食べた”のさ。それに、小石は少しずつ排出されるから、いつも補給しなくてはならないんだ。（文：正富宏之）



（写真：正富宏之）

写真①

ツルが餌を探す小川で、網にかかった小魚

写真②

湿地（しっち）に住み、ひなの餌になる体長1センチほどのヨコエビ類

写真③

デントコーン畑で実（み）をつつくタンチョウの家族